



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アサックス

コード番号 8772 URL <http://www.asax.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 草間 庸文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務統括部長

(氏名) 島田 博

TEL 03-3445-0404

四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,421	11.3	928	26.7	930	26.7	541	23.5
25年3月期第1四半期	1,276	△5.5	733	△7.1	734	△7.1	438	△2.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4,922.88	—
25年3月期第1四半期	3,987.40	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	56,203	23,101	41.1	210,164.67
25年3月期	59,341	22,889	38.6	208,241.79

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 23,101百万円 25年3月期 22,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、1株につき100株の株式分割を実施する予定であるため、26年3月期(予想)の1株当たり配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

株式分割を考慮しない場合の26年3月期(予想)の1株当たり配当金は3,000円となります。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,642	2.7	1,497	0.2	1,498	0.1	864	△2.2	78.67
通期	5,388	0.1	3,122	1.8	3,123	1.7	1,803	0.2	164.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照下さい。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	109,935 株	25年3月期	109,935 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	15 株	25年3月期	15 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	109,920 株	25年3月期1Q	109,920 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割後の業績予想及び配当について)

当社は平成25年5月17日に、株式の分割及び単元株制度の採用について決議し、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、100株を1単元とする単元株制度を採用することとしております。

これに伴い、株式分割考慮前に換算した平成26年3月期の業績予想及び配当予想は以下のとおりであります。

1. 平成26年3月期の業績予想
 - 1株当たり当期純利益(株式分割考慮前)
 - 第2四半期(累計) 7,867円53銭
 - 通期 16,407円21銭
2. 平成26年3月期の配当予想
 - 1株当たり配当(株式分割考慮前)
 - 通期 3,000円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融緩和政策を背景として円高是正と株価上昇が進行し、円安メリットを受ける輸出産業を中心とした企業収益の改善や、デフレ脱却による景気回復への期待感が高まっております。

一方で、欧州の景気後退や新興国における経済減速による世界経済の減速感が強まってきており、また、国内経済においても、物価の上昇や消費増税の動向による個人消費に与える影響が懸念される等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

不動産金融市場におきましては、住宅取得に係る政策等の影響もあり、不動産の流動性は堅調に推移いたしました。今後、金利の上昇や消費増税等による影響に留意する必要があります。

このような環境の下、当社におきましては、従来通り「債権の健全性」を重視した営業活動を行ってまいりましたが、国内経済が回復基調にあることを背景として、顧客獲得競争が激化したこともあり、当第1四半期累計期間における新規貸出は前年同四半期比7.8%の減少となりました。一方、期中回収額が前年同四半期と比較して増加したことから、当第1四半期会計期間末における営業貸付金残高は、前事業年度末の53,518,149千円から1,918,947千円減少の51,599,202千円となりました。

当第1四半期累計期間における経営成績は以下の通りであります。

営業貸付金利息は、前年同四半期と比較して平均貸出利率は減少となったものの、期中平均営業貸付金残高が前年同四半期比6.4%増となったことや、不良債権の回収による収入を計上したことにより、前年同四半期比69,224千円(6.4%)の増加となりました。その他の営業収益は、期中回収額が前年同四半期比62.7%増となったことによる解約違約金の増加が主因となり、前年同四半期比75,369千円(38.0%)の増加となりました。以上により、当第1四半期累計期間における営業収益は、前年同四半期比144,593千円(11.3%)の増加となりました。

金融費用は、平均有利子負債残高が前年同四半期比増加となったものの、平均調達金利が減少となったため、前年同四半期比636千円(0.3%)の減少とほぼ横ばいとなりました。

その他の営業費用は、貸倒引当金繰入額が前年同四半期比10,800千円(276.9%)の減少、退職給付費用が前年同四半期比23,246千円(89.0%)の減少となったこと等により、前年同四半期比52,559千円(15.4%)の減少となりました。なお、退職給付費用の減少は、前年同四半期において退職給付制度の改定に伴う退職給付引当金の計上があったことによるものであります。以上により、当第1四半期累計期間における営業費用は、前年同四半期比51,073千円(9.4%)の減少となりました。

営業外損益、特別損益ともに利益に大きな影響を与えるものはなかったものの、法人税等合計は前年同四半期比81,384千円(26.4%)の増加となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における業績は、営業収益は1,421,063千円(前年同四半期比11.3%増)、営業費用は492,295千円(同9.4%減)となり、営業利益は928,768千円(同26.7%増)、経常利益は930,262千円(同26.7%増)、四半期純利益は541,123千円(同23.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

流動資産

当第1四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末の58,114,694千円から3,163,628千円(5.4%)減少の54,951,066千円となりました。これは主として、営業貸付金が1,918,947千円(3.6%)、現金及び預金が976,561千円(23.9%)の減少となったこと等によるものであります。

固定資産

当第1四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末の1,227,268千円から25,248千円(2.1%)増加の1,252,517千円となりました。これは主として、減価償却による減少4,348千円があったものの、投資その他の資産の保証金が31,585千円(82.6%)の増加となったこと等によるものであります。

② 負債の部

流動負債

当第1四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末の17,904,961千円から2,195,261千円(12.3%)減少の15,709,699千円となりました。これは主として、営業貸付金の減少と連動して、短期有利子負債が1,842,445千円(10.9%)の減少となったこと及び未払法人税等が368,484千円(48.3%)の減少となったこと等によるものであります。

固定負債

当第1四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末の18,547,063千円から1,154,482千円(6.2%)減少の17,392,581千円となりました。これは主として、長期借入金が1,159,342千円(6.6%)の減少となったこと等によるものであります。

③ 純資産の部

配当金の支払い329,760千円があった一方、四半期純利益を541,123千円計上したことにより、利益剰余金が前事業年度末比211,363千円(1.0%)の増加となり、当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末の22,889,937千円から211,363千円(0.9%)増加の23,101,301千円となりました。なお、自己資本比率は41.1%(前事業年度末は38.6%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年4月24日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,093,760	3,117,199
営業貸付金	53,518,149	51,599,202
販売用不動産	96,209	103,777
前払費用	45,692	51,980
繰延税金資産	118,176	116,535
その他	430,005	143,070
貸倒引当金	△187,300	△180,700
流動資産合計	58,114,694	54,951,066
固定資産		
有形固定資産	120,595	117,502
無形固定資産	26,813	26,251
投資その他の資産		
破産更生債権等	70,780	70,451
その他	1,040,678	1,069,611
貸倒引当金	△31,600	△31,300
投資その他の資産合計	1,079,858	1,108,762
固定資産合計	1,227,268	1,252,517
資産合計	59,341,962	56,203,583
負債の部		
流動負債		
短期借入金	13,617	11,688
1年以内返済予定の長期借入金	14,512,269	14,371,753
1年内返済予定の関係会社長期借入金	2,340,000	640,000
未払金	51,296	37,003
未払費用	57,822	57,033
未払法人税等	763,185	394,701
預り金	24,149	62,242
前受収益	109,410	82,186
賞与引当金	21,115	39,271
利息返還損失引当金	11,600	11,600
その他	493	2,220
流動負債合計	17,904,961	15,709,699
固定負債		
長期借入金	17,516,418	16,357,076
役員退職慰労引当金	1,004,113	1,005,563
退職給付引当金	25,500	28,300
その他	1,032	1,642
固定負債合計	18,547,063	17,392,581
負債合計	36,452,024	33,102,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,307,848	2,307,848
利益剰余金	20,583,339	20,794,703
自己株式	△1,250	△1,250
株主資本合計	22,889,937	23,101,301
純資産合計	22,889,937	23,101,301
負債純資産合計	59,341,962	56,203,583

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	1,078,208	1,147,433
その他の営業収益	198,261	273,630
営業収益合計	1,276,469	1,421,063
営業費用		
金融費用	196,384	195,747
売上原価	6,415	8,538
その他の営業費用	340,569	288,009
営業費用合計	543,368	492,295
営業利益	733,100	928,768
営業外収益		
受取利息	8	16
受取手数料	41	47
償却債権取立益	40	1,120
雑収入	867	310
営業外収益合計	957	1,494
経常利益	734,058	930,262
特別利益		
固定資産売却益	11,991	—
特別利益合計	11,991	—
税引前四半期純利益	746,050	930,262
法人税、住民税及び事業税	282,371	388,543
法人税等調整額	25,383	595
法人税等合計	307,754	389,138
四半期純利益	438,295	541,123

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。